

石狩市ごみ減量化計画（案）

石 狩 市

目 次

第 1 章	計画策定の考え方	P.1
第 2 章	清掃行政の現状	P.2 ~ 6
第 3 章	ごみの減量とリサイクル目標	P.7
第 4 章	積極的な減量施策の推進 (アクションプログラム)	P.8,9

参考資料

1. ごみ・資源物の処理状況
(収集・運搬・処理のフロー) 資料 1
2. 石狩市ごみ減量化計画案体系図 資料 2
3. 石狩市ごみ減量化計画案施策実施計画表
年度別実施計画表 (No 1・No 2) 資料 3,4
事業内容 (家庭系・事業系) 資料 5,6

石狩市ごみ減量化計画（案）

第1章 計画策定の考え方

1. 計画策定の趣旨と理念

現在の私たちの暮らしは、大量生産・大量消費という社会経済の発展に支えられてきました。しかし、消費生活の利便性だけを追求し続けたため、多くのごみを生み出す結果となり、大量に排出されたごみは、ごみ焼却施設や最終処分場を圧迫するだけでなく、そこに暮らす私たちの生活環境をも脅かすようになり、近年、ごみ問題に危機感を抱く全国の自治体で「ごみの減量とリサイクル」を進める取り組みが盛んに行なわれるようになりました。

ごみ問題は、公衆衛生の問題から環境衛生、環境保全の問題へと変化し、時代とともに重要性を増しており、今では地域だけの問題に止まらず地球規模の環境問題にまでかわる大きな問題であり重要な課題となっています。

私たちが生活し物を生産する限り、必ずごみが排出されます。このままごみが増え続けるのを手をこまねいているだけでは、ごみの処理・処分を適正に行なうことができなくなり、生活環境、自然環境が破壊されるだけでなく、私たちの安全で快適な生活が脅かされることとなります。

本市では、2001年を「ごみ減量化都市への挑戦元年」として、各種機関の協力をいただきながら様々なごみの減量化事業を推進しています。「ごみを制する者は地域を征する」。ごみは貴重な資源であり、この考え方を広く地域社会に定着させ環境への負荷を最小限に抑えなければなりません。

今日、全国の自治体が競って「ごみの減量とリサイクル」の促進に取り組んでいますが、減量・リサイクルの絶対的な手法は確立されていません。本計画ではごみを制するため、市民、事業者、行政それぞれの意欲・知恵・協力が必要であることと、それらが一体となり取り組むべき数値目標や行動内容を定めたものです。

2. 計画の性格

本計画は、石狩市「環境基本計画（平成13年10月制定）」を踏まえ、ごみの減量とリサイクルを推進するための具体的な取り組み方策について市民、事業者、行政の役割を明確にしたものです。

計画期間は、平成15年度を初年度とした5ヶ年計画としますが、平成20年度以降についても随時見直しを図り継続するものとします。

また、当初5ヶ年計画における実際の取り組みについては、積極的な減量施策の推進方策を「アクションプログラム」として定めることとします。

第2章 清掃行政の現状

1. 清掃事業の現状

(1) 収集・運搬のあゆみ

石狩のごみの収集は、花川地区で昭和45年5月に開始されました。当初はごみ処理券をごみ袋に貼る有償回収方式でしたが、翌46年4月からは、無料収集になりました。

昭和48年4月に増加するごみ処理のため、石狩町、当別町、新篠津村、厚田村、浜益村で構成された北石狩衛生施設組合を設立。厚田村聚富に「北石狩衛生センター」を建設し、昭和50年4月よりごみの共同処理を開始しました。

平成10年10月より、事業系一般廃棄物の有料化が導入されるとともに、ステーションに事業系のごみは排出できなくなり、自己搬入もしくは許可業者に収集委託する方式に変わりました。平成12年度より、市リサイクルプラザでの資源物回収が始まり、平成14年10月から、燃やせるごみ袋の半透明化が始まります。

分別区分

年次	分類
～平成5年12月	燃やせる・燃えない・粗大
平成6年1月～平成12年3月	燃やせる・燃えない・燃やせない・粗大
平成12年4月～	燃やせる・燃えない・燃やせない・粗大・資源物

ごみ収集の様子（ステーション方式による収集）



(2) ごみ処理の状況

……ごみステーション488ヶ所（平成14年8月末現在）

……市内で発生するごみは5分類で収集

現状： 燃やせるごみ 燃えないごみ 燃やせないごみ 粗大ごみ
資源物（北石狩衛生施設組合構成団体では石狩市のみ）

処理： ～ は北石狩衛生施設組合
は市リサイクルプラザ

北石狩理性施設組合

石狩市リサイクルプラザ

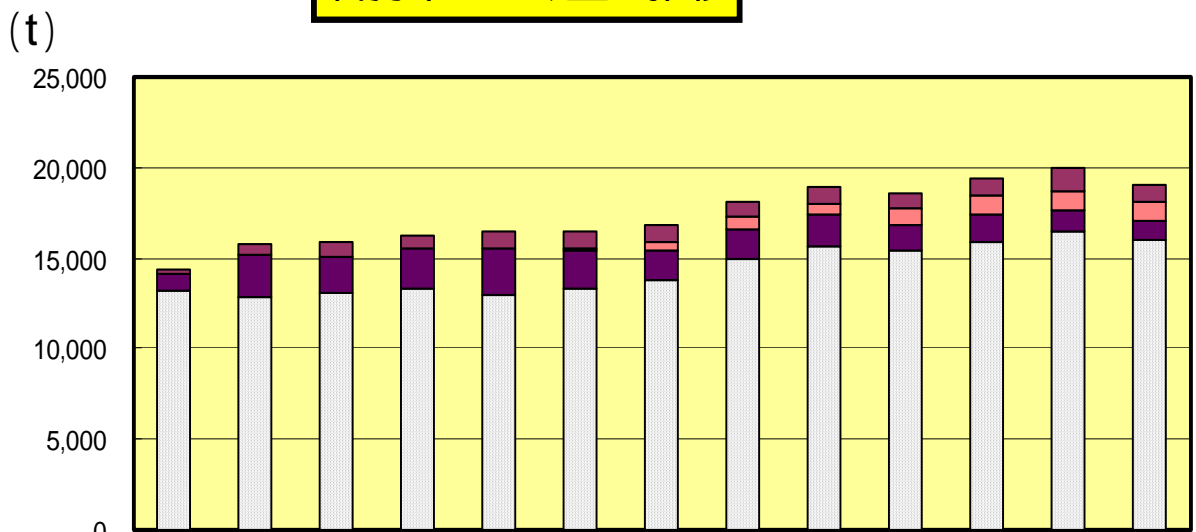


(3) 一般廃棄物及び資源物の収集処理量の状況

石狩市内で出されるごみの量は、平成元年以降、平成6年度と平成10年度に若干減少したものの、年々少しずつ増加して、もうすぐ2万トンになろうとしていました。しかし平成13年度には、914トンの減量となりました。(グラフ参照)

ごみ量のうち、約8割が、燃やせるごみで占められています。

石狩市のごみ量の推移



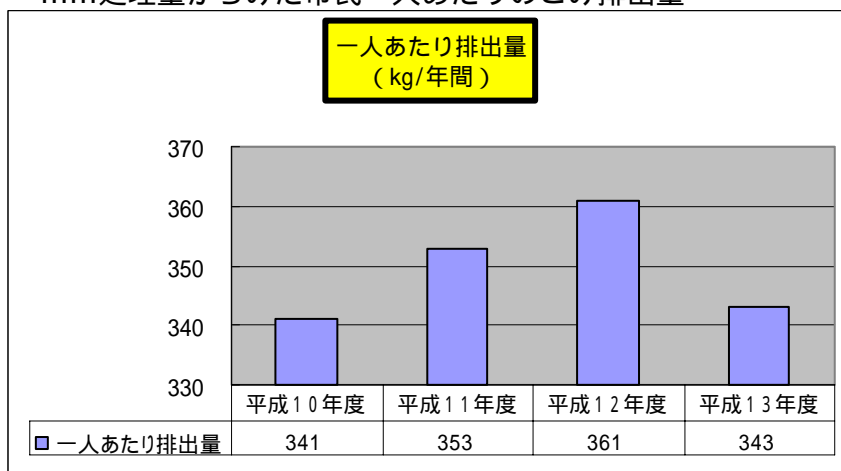
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
■ 粗大ごみ	140.0	632.0	764.0	736.0	983.9	918.9	899.1	928.9	857.0	863.0	1,027.4	1,233.8	927.3
■ 燃やせないごみ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	56.5	512.8	640.4	673.0	873.0	1,059.3	1,074.1	1,038.0
■ 燃えないごみ	973.0	2,289.0	2,008.0	2,189.0	2,578.6	2,182.2	1,655.7	1,663.8	1,708.0	1,422.0	1,462.3	1,212.8	1,029.0
□	13,210.0	12,842.0	13,094.0	13,364.0	12,920.8	13,270.6	13,752.4	14,930.9	15,653.0	15,443.0	15,890.5	16,421.5	16,034.3
合計	14,323.0	15,763.0	15,866.0	16,289.0	16,484.4	16,428.2	16,820.0	18,164.0	18,891.0	18,601.0	19,439.5	19,942.2	19,028.6

石狩市内で出される資源物（びん・缶・ペットボトル）の量は、平成12年4月に、石狩市リサイクルプラザができ、ステーションでの資源物回収を開始したことから、飛躍的に伸びています。

リサイクルプラザの収集処理実績 (単位:トン)

リサイクルプラザ	12年度	13年度
びん	130.8	171.3
缶	130.2	199.9
P E T ボトル	59.4	90.4
その他プラ	12.6	17.7
残渣ほか	110.1	136.8
リサイクルプラザ小計	443.1	616.1

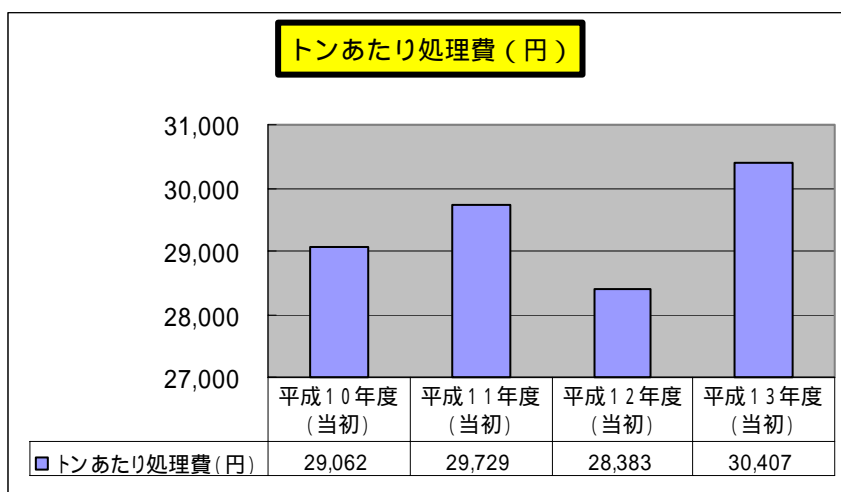
.....処理量からみた市民一人あたりのごみ排出量



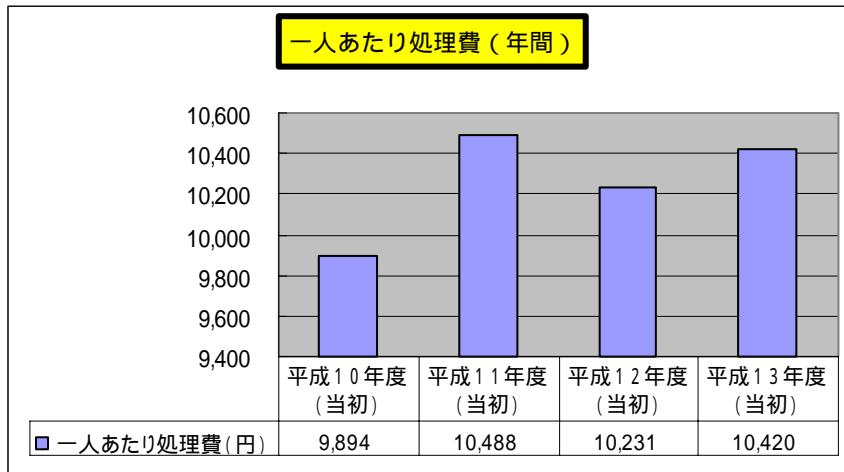
市民一人が一年間に出すごみの量
市民一人が一日に出すごみの量

(4) ごみ処理費用の状況

.....ごみ処理費用総額



.....市民一人あたりの年間ごみ処理経費



(5) 収集運搬の状況

.....家庭系（無料） 事業系（有料）

事業系一般廃棄物は平成10年10月から有料

（処理料金は80円 / 10kg... 北石狩衛生施設組合）

事業系資源物は平成13年度から有料にて集収開始

（処理料金は70円 / 10kg... 市リサイクルプラザ）

(6) ごみ処理施設の状況（北石狩衛生施設組合の処理施設の状況）

焼却処理施設 平成5年12月31日竣工

破碎処理施設 同上

最終処分場 埋立終了年度（現時点での計画では平成24年度）

2. 減量化事業の現状

(1) 減量化事業のあゆみ

生ごみ処理容器（コンポスト）の購入助成... 4,399個

平成3年度～平成11年度

・H3～H7年度は 4,052個

（石狩市衛生団体連合会が主体となり町内会毎に申請）

・H8～H11年度は 347個

（市が窓口となり申請を受け付ける）

申請数の減少により平成11年度をもって助成終了

空缶特別回収開始（平成3年度～平成11年度）

市リサイクルプラザ資源物収集の開始により終了

集団資源回収開始（平成4年度）.....詳細は（2）集団資源回収の状況

資源物収集開始（平成12年度）...市リサイクルプラザ

びん・缶・ペットボトル

(2) 集団資源回収の状況

平成4年度から各種団体(町内会、こども会、PTAなど)が集団資源回収を行い、その回収量に応じ奨励金を交付しています。回収量については、年々増加しており、平成13年度は、約2200トンの回収がされました。

平成4年度から平成8年度まで 奨励金 1kgにつき3円

平成9年度から 奨励金 1kgにつき5円

・年度別登録団体数の推移

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
登録団体数	43	61	67	74	74	81	83	85	87	90

・年度別回収実績の推移(kg)

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
新聞	484.1	939.1	1,027.6	1,194.2	1,272.9	1,315.3	1,416.8	1,426.2	1,568.9	1,607.3
雑誌	85.1	193.2	259.1	341.4	328.3	298.4	344.4	347.8	331.8	325.2
ダンボール	35.7	83.7	99.4	118.7	140.8	152.7	231.9	272.8	265.2	267.0
牛乳パック	0.4	0.6	0.9	1.6	1.9	1.5	1.5	2.2	2.1	2.4
回収ビン	49.3	110.4	102.1	84.8	84.8	66.0	58.5	42.1	39.2	32.5
他ビン	2.7	8.1	9.4	10.8	7.6	15.3	9.7	5.8	4.6	2.1
鉄	0.2	5.0	1.0	0.8	2.1	1.1	9.1	4.7	4.0	4.0
アルミ	2.5	4.2	4.1	2.8	5.4	5.3	8.9	10.5	3.7	2.7
その他金属									0.2	0.1
布類									0.1	0.2
資源回収小計	660.0	1,344.3	1,503.6	1,755.1	1,843.8	1,855.6	2,080.8	2,112.1	2,220.0	2,243.5

・年度別奨励金支出状況の推移(千円)

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
奨励金総額	2,134	4,362	4,682	5,488	6,069	9,030	10,497	10,646	11,094	11,211

(3) リサイクルプラザの取り組み状況

-リサイクルプラザの施設見学会
市内小学校の総合学習等
-廃材を利用した木工教室などの各種講座開設
各種講座の紹介
-家庭で不要になった家具類の抽選販売
リサイクルフェスタ等の紹介

(4) その他の減量化事業の状況

-電動生ごみ処理機モニター事業(平成13年度10名)
-生ごみ処理容器モニター事業(平成14年度100名)
-剪定枝葉のリサイクル事業
平成14年度から試験的に公園・歩道の剪定枝等の堆肥化を行う

【みどりの課】

第3章 ごみの減量とリサイクル目標

1. ごみ処理量の予測

(1) 家庭系ごみ量の予測

.....減量施策実施前の増加予測（平成12年度までの伸率で考えると）

(2) 事業系ごみ量の予測

.....減量施策実施前の増加予測（平成12年度までの伸率で考えると）

平成13年度5月からの取り組み（市民の協力）により減少に転じた

2. ごみ減量目標

(1) ごみ減量目標（数値での努力目標）

.....家庭系ごみ減量目標（平成12年度実績の約30%削減）
（排出に際しての市民の協力...[第4章 減量施策の推進3](#)）

.....事業系ごみ減量目標（平成12年度実績の約30%削減）
（事業所における協力...[第4章 減量施策の推進4](#)）

(2) 各年度毎の減量目標（数値での努力目標）

各年度毎の努力目標を明記

- ・市民一人当たりの年間努力目標（一日106gの減量など）
- ・事業者の年間努力目標

3. リサイクル目標

(1) リサイクル目標

.....家庭系リサイクル目標（平成12年度リサイクル率11.8%を23%に）
（集団資源回収の拡大普及...[第4章 減量施策の推進3](#)）

.....事業系リサイクル目標（平成12年度リサイクル率11.8%を23%に）
（事業所における協力...[第4章 減量施策の推進4](#)）

(2) 各年度毎のリサイクル目標（数値での努力目標）

各年度毎の努力目標を明記

第4章 積極的な減量施策の推進（アクションプログラム）

1. 総合的な施策

- (1) ごみ減量化計画の策定・事業の推進
 -環境基本計画を基本に計画を策定する
 -ごみ減量の具体的な推進方策を明らかにする

- (2) 推進体制の整備
 -市民自身のごみの減量とリサイクルの主役
 -各種各業界との協議、協力の場を創設

2. 市民意識の改革

- (1) 環境保全意識の普及・啓発
 -環境にやさしいライフスタイルの普及・啓発
- (2) 環境PRの強化
 -再製品、エコ・グリーンマーク商品購入促進
 -ごみ減量等の情報提供

- (3) 環境教育の推進
 -小中学生向けの「ごみ減量副読本」等の作成
 -市民向け「リサイクル・減量化ハンドブック」等の作成

- (4) 市民運動の推進
 -環境美化活動や過剰包装辞退運動
 -不要品交換事業などの推進（フリーマーケット等の開催推進）

3. 排出に際しての市民の協力

- (1) 自家処理の普及
 -生ごみ処理機等による自家処理の普及
 -生ごみ処理機等助成制度の創設

- (2) 資源物収集の推進
 -集団資源回収の拡大普及と助成制度の拡充
 -古紙等回収事業者との連携強化

- (3) 分別の徹底
 -容器包装リサイクル法施行に伴う新たな分別収集の検討
（その他プラスチックの収集及びリサイクルの推進）

4. 事業所における協力

- (1) 事業所における減量・リサイクルの推進
 -生活系一般廃棄物について
(包装品等の減量や回収等の協力要請)

- (2) 事業者排出責任の明確化
 -事業系一般廃棄物について
(減量及びリサイクル、再生利用促進の P R)
(自主的な減量計画の策定)

5. リサイクル事業の推進

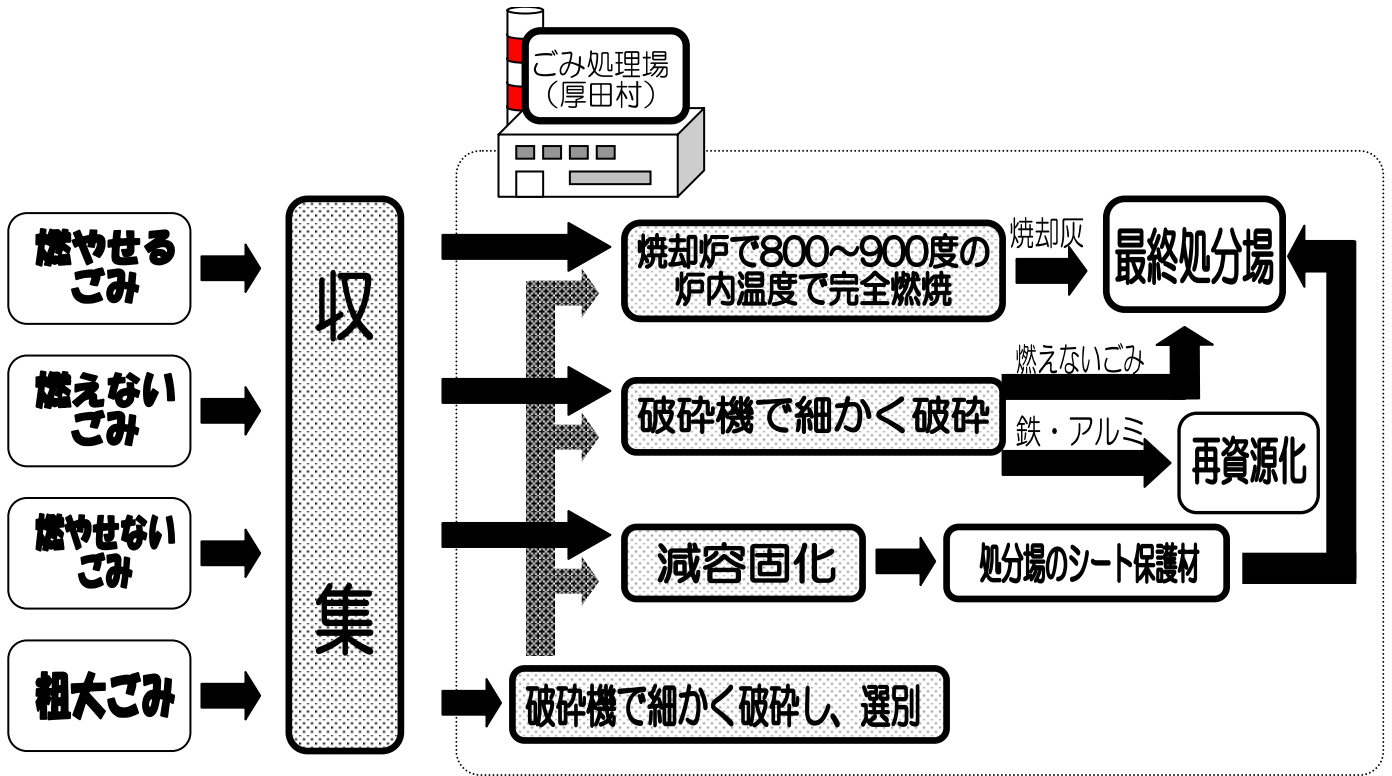
- (1) リサイクル施設の充実・利用促進
 -リサイクルコーナーの充実と P R 強化
 -修理、修繕機能強化の検討

- (2) 技術者登録制度の検討
 -人材育成の推進
(修理技術員登録制度等の導入検討)

ごみ・資源物の処理状況（収集・運搬・処理のフロー）

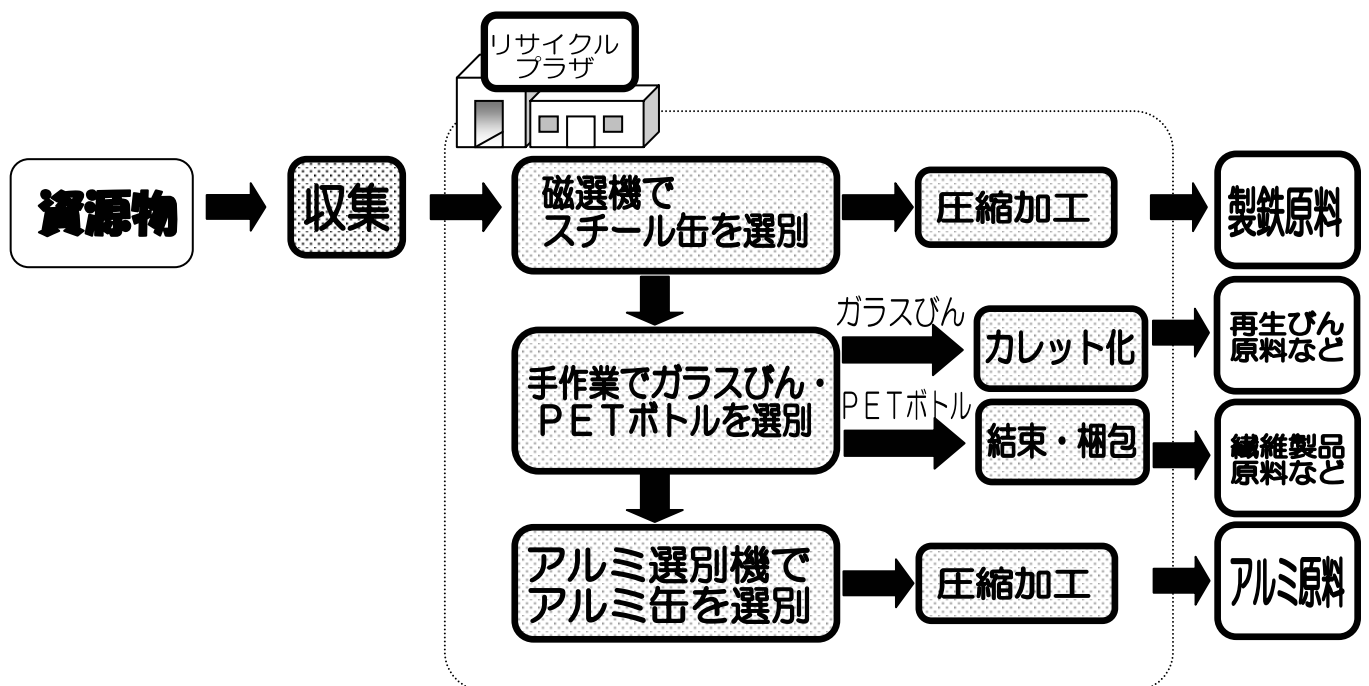
ごみのゆくえ

ごみステーションから収集された家庭ごみは、厚田村のごみ処理場（北石狩衛生センター）へと運ばれ、下記のように処理されます。



資源物のゆくえ

資源物は、石狩市リサイクルプラザへと運ばれ、下記のように再資源化され、新たな製品へ生まれ変わります。



石狩市ごみ減量化計画案体系図

基本目標

基本方針

数量目標

施

策

資源循環型社会(都市)の実現
環境基本計画の理念に基づき

Re-Style
(リスタイル)
の実現

Reduce
(リデュース)
廃棄物の発生抑制

Reuse
(リユース)
製品・部品の再利用

Recycle
(リサイクル)
原材料や熱などの再資源化

1
ごみ減量目標

2
リサイクル目標

施策の柱

ごみを抑える
しくみづくり

再利用・再資源化の
しくみづくり

ごみ処理の
ルールづくり

重点施策1 ごみの発生抑制と排出抑制のシステムづくり

- ・市民の役割、事業者の及び市の責務に応じたアクションプログラムの策定
- ・環境にやさしいライフスタイル(リ・スタイル)の普及・啓発

重点施策2 市民運動の支援及び環境教育の推進

- ・ごみ減量とリサイクルの普及・啓発
- ・リサイクル市民運動の支援
- ・環境・ごみ減量・リサイクル教育の充実
- ・事業所における減量・リサイクルの推進
- ・エコマーク、グリーンマークなどの再生商品の利用促進
- ・生ごみ自家処理の普及と助成制度創設

重点施策3 資源循環型処理体制の確立

- ・集団資源回収の普及拡大と資源回収事業者の保護及び育成環境
- ・容器包装系廃棄物の分別収集と再資源化
- ・ごみステーションのあり方

石狩市ごみ減量化計画案施策実施計画表（事業系）

	排出区分	廃棄物の分類	廃棄物の種類	実施事業名及び事業内容	実施年度						備考欄		
					12	13	14	15	16	17		18	19
ごみの減量目標・リサイクル目標	事業系一般廃棄物	燃やせるごみ	生ごみ	・生ごみの堆肥化 市農業支援センター予定事業									
			剪定枝葉	・みどりのリサイクル（剪定枝葉等の堆肥化） 市みどりの課予定事業 平成15年度公園・歩専道等限定試行 平成16年度全市へ拡大本格実施 （最終的に全市に拡大された場合……燃やせるごみの約10%が減量される）									
		不燃	プラ類	・包装品（包装パック）等の店頭回収の推進 店頭回収実施店及び協力店のPR（市内全販売店への店頭回収の協力依頼） 市民への周知徹底（店頭回収でリサイクル）……ごみへらし隊エコ・ショップ部隊									
			資源物	・オフィス町内会制度の創設 現行の集団資源回収の事業所版（商店街・協同組合等のグループで集団資源回収を実施する） 各事業所から排出される大量の紙類等をリサイクルし、事業系ごみの減量を図る									
		その他	資源物	・公共施設のごみ箱撤去及びリサイクルボックスの設置 市内の公共施設からごみ箱を撤去する。そのかわりに資源物等のリサイクルボックスを設置し、資源化を促す									
			その他	・石狩市域内デポジット制度の導入 商店街や大型スーパーと協力し、飲料容器のデポジット制度を創設する									
		その他	その他	・再利用・再資源化が容易な商品等の開発・販売等の協力要請 市商工労働観光課、市商工会議所等の協力により、市内の製造・販売事業者に対し協力要請する 市民に対し、再生商品や詰め換え商品の利用を呼びかける……ごみへらし隊エコ・ショップ部隊									
			その他	・中小企業のごみ処理の適正化 市商工労働観光課、市商工会議所等の協力により、市内の中小事業者に対し協力要請する									

仮称：ごみ減量化計画策定スケジュール（案）

	14年7月	8月	9月	10月	11月	12月	15年1月	2月	3月
ごみ対策課	計画素案作成 スケジュール決定	計画素案確定 審議会に基づき 計画素案修正	計画素案修正 審議会に基づき 計画素案再修正			計画案議会提出 パブリックコメント募集 12月末策定完了	パブコメ回答集約 減量化計画書 レイアウト最終決定	減量化計画書 印刷	減量化計画書 配付
検討委員会		計画素案提示 概要説明 策定スケジュール		計画原案報告 意見集約					
環境審議会			計画案諮問 (14.9.4開催)	修正案審議	最終審議・答申				
市議会			計画素案報告 所管委員会			計画案提出			減量化計画発表
ごみへらし隊	減量アイデア募集	意見募集 全体会議開催	意見募集	意見募集	意見募集				
広報いしかり	減量アイデア募集 募集記事掲載					パブリックコメント 募集記事掲載	経過報告 記事掲載	パブリックコメント 回答記事掲載	減量化計画発表
ホームページ	減量アイデア募集 募集記事掲載	計画素案掲載				パブリックコメント 募集記事掲載	経過報告 記事掲載	パブリックコメント 回答記事掲載	減量化計画発表
あい・ボード	減量アイデア募集 PRチラシ作成					パブリックコメント 募集記事掲示	意見募集		減量化計画発表
情報公開コーナー	減量アイデア募集 PRチラシ作成						意見募集		減量化計画発表
パブリックコメント						意見募集 (12.1～1.6)	回答公表 (1.30まで)		